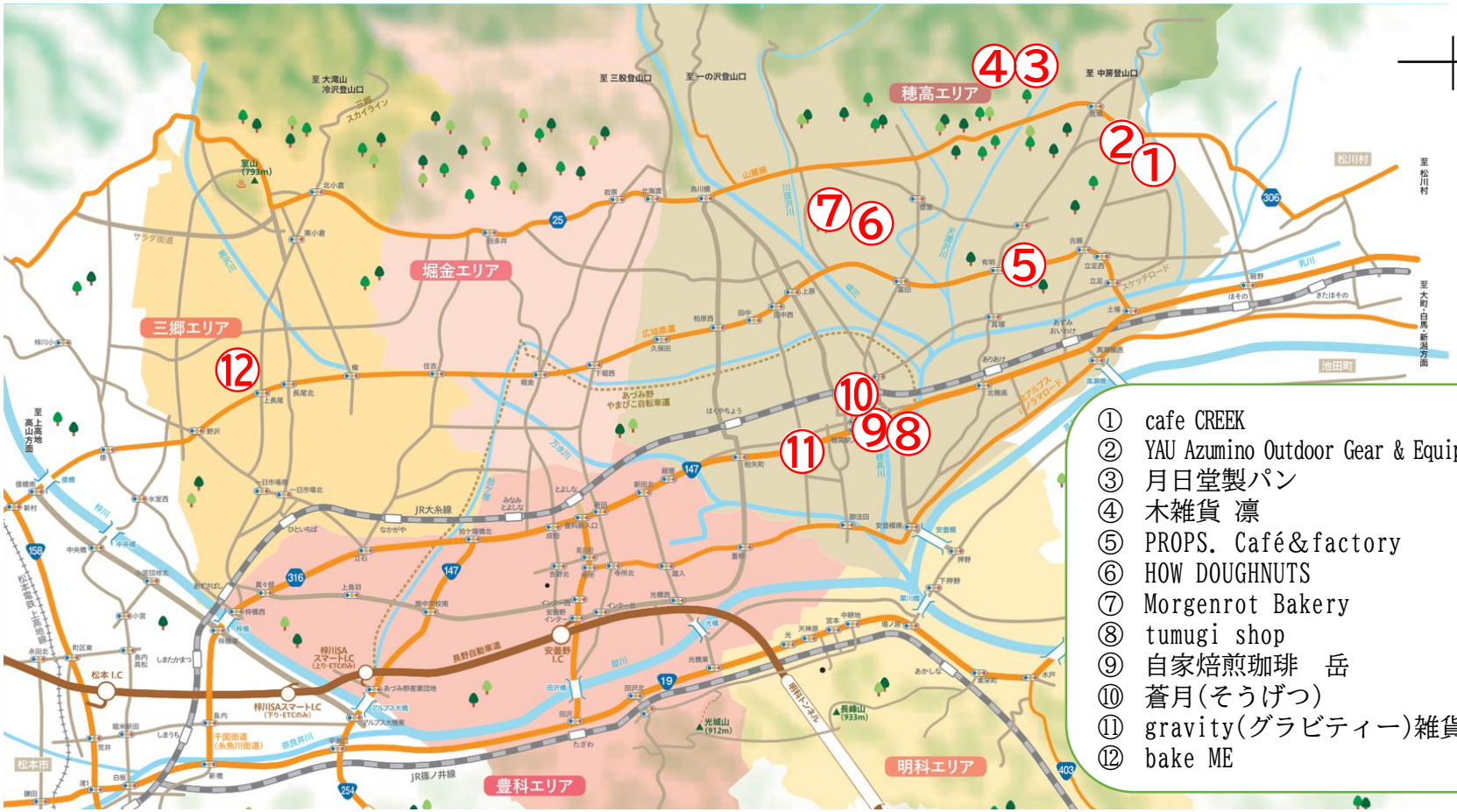
移住者が
営むお店

私たち市職員が移住相談でお話をしていると、たまに聞かれることがあるのがこの質問。
「移住者の方が安曇野市で開かれたお店って教えてもらえますか？」
そんな移住検討中の皆さんのリクエストにお答えするのがこの「移住者が営むお店」リストです。
お店には市が提供した移住に関係する資料ファイルも置いてくださっています。
他にお客さんがいないタイミングであれば、店主のお話も聞けるかも！
（※忙しくしている時はNGです、その点はご了承くださいね。）
UIJターンの移住者さんたちが営むお店、その雰囲気を自分の目👀で、足👣で、実際に訪ねてみてください。
お休みの日に行ってしまうことのないように、HPやインスタで営業日の確認を忘れずに！！



① cafe CREEK
② YAU Azumino Outdoor Gear & Equipment
③ 月日堂製パン
④ 木雑貨 凛
⑤ PROPS. Café&factory
⑥ HOW DOUGHNUTS
⑦ Morgenrot Bakery
⑧ tumugi shop
⑨ 自家焙煎珈琲　岳
⑩ 蒼月(そうげつ)
⑪ gravity(グラビティー)雑貨店
⑫ bake ME

●発行　安曇野市役所 移住定住推進課 TEL 0263-71-2081　FAX 0263-72-1340 E-mail iju-teiju@city.azumino.nagano.jp　R8.10.27作成

移住相談ができるお宿・お店

事前予約で移住相談ができる
宿泊・滞在施設等一覧です。
おためし移住の拠点としても
ご利用ください♪

移住協力店マイマップ

「移住者が営むお店」
「移住相談ができるお宿・お
店」をGoogleマイマップでご覧
いただけます◎

①

cafe CREEK（カフェ）



【場所】安曇野市穂高有明7553−38【電話】0263-87-5302
【E-mail】takashi19640529@mac.com
【代表】平岡 尚志（ひらおか たかし）
京都出身。東京で約30年間、音楽業界に携わった後
「自然豊かな場所でカフェを開きたい」という夢を叶えるため
夫婦で2017年移住。理想の場所を探し、川のせせらぎを感じる
この地でCafe CREEKをオープンしました。

instagram

【得意分野】
安曇野での暮らし方、お店の始め方・続け方

【施設紹介】
北アルプスの山麓、森の中の小さな水路（CREEK）のそばに佇む
2017年オープンのカフェ。ヨーロッパの田舎を思わせる空間で、
手づくりランチや季節のタルトを味わいながら、
安曇野らしいゆったりとした時間を過ごせます。







②

YAU Azumino Outdoor Gear & Equipment （アウトドア用品店）

【場所】安曇野市穂高有明7350-46【電話】0263-74-5532
【代表】大里 信彦 （おおさと のぶひこ）
奈良県出身。大学卒業後、東京の会社に就職し、
移住直前までは神奈川県に住み通勤していましたが、
コロナが落ち着いた2023年の年初めに退職。
店舗併用住宅を建て、移住創業しました。

HP

【得意分野】
創業、移住、アウトドア

【施設紹介】
YAU（ヤウ）は北アルプスの麓にある「遊んで学べる森の中のアウトドア用品店」
がコンセプトのお店です。アウトドア用品の販売に加え、
ワークショップや体験を通じて学びや感動を得ることのできる場所を
目指しています。







③

月日堂製パン （パン屋）

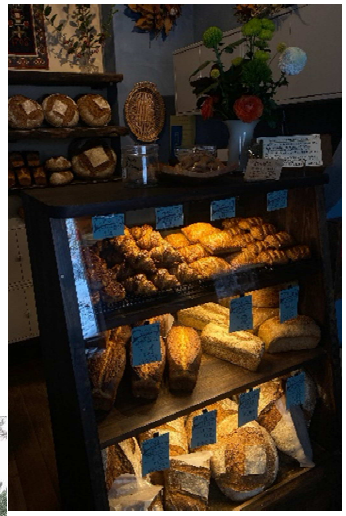
【場所】安曇野市穂高有明877-69
【E-mail】info@gappido.com
【店主】大野田 哲朗（おおのだ てつお）
高校まで松本で過ごし、大学卒業後にパンの道に入りました。
自分で店を持とうと決め、2018年に勤めていた広島市から
Jターンしました。薪窯を自作して店に据え置きたかったので、
自宅兼店舗営業ができる物件というのが第一条件でした。

HP

【得意分野】
安曇野を含む中信地域の情報

【施設紹介】
市内山麓エリアの北部（穂高温泉郷の北エリア）に位置し、
自宅兼店舗で薪窯パン（薪を焚いた石窯の余熱で焼くパン）を販売しています。
酸味があり長期保存できるパンで、原材料となる小麦やライ麦は全て
長野県産です。店内の石臼で自家製粉をしています。







④

木雑貨 凛 （雑貨）

【場所】安曇野市穂高有明877-14 【電話】090-4400-4560
【店主】秋田 真人（あきた まさと）
小学校の教員を定年退職後、愛知から移住して来ました。
秋田真人・静江です。雑貨店は、3年前から始めました。
山とスノーボードが好きで、安曇野に移住することを決めました。
どの季節も美しく、文化的な施設も多い安曇野に移住できて、
とても満足です。

Instagram

【得意分野】
木工、山、ウインタースポーツ

【施設紹介】
森の中の小さな雑貨店です。店舗は、セルフビルドです。
古材を多く使った手作りの木工品と、愛知・岐阜から仕入れた陶器を
販売しています。オーダーも承っています。山とガーデニングと猫が好きです。
雑貨はもちろん、猫と庭にも癒されにお越しください。







⑤

PROPS. cafe＆factory （カフェ）

【場所】安曇野市穂高有明1760　【電話】0263-74-2307
【店主】小川 さゆり（おがわ さゆり）
高校まで安曇野で過ごし、埼玉県の学校に進学、東京で就職し
結婚後は主人の地元千葉県で暮らしました。
震災をきっかけに安曇野に戻り、観光施設に約10年勤めましたが、
現在の場所に　ご縁をいただきお店を始めました。

Instagram

【得意分野】
地域の様子、釣り

【施設紹介】
築60年の元建具屋の半分をカフェに改装しました。
20種類以上のドリンクメニューと手作りケーキの他に、
ランチタイムはワタナベカリー店のスパイスを使用したカレーを提供しています。
いつでも、だれでも、だれとでも自由な時間をお過ごしください。





⑥

HOW DOUGHNUTS （ドーナツショップ）

【場所】安曇野市穂高有明7640-2
【代表】中村 健太（なかむら けんた）
神奈川県出身。景色のきれいな長野県安曇野市に17年前に移住。
穂高有明の田園に佇む古民家を自身で改装し、
現在はドーナツ専門店「HOW DOUGHNUTS」を2024年3月に
オープン。

Instagram

【得意分野】
空き家の利活用、DIY、自然栽培のお米づくり

【施設紹介】
「真面目なジャンクフード」を合言葉に、県内産の小麦粉、
近くの福祉施設が営む平飼いの有精卵など体にやさしい素材を厳選して
ドーナツを手作りしています。イートインのカフェスペース/キッズコーナー
もあります。





⑦

Morgenrot Bakery （パン屋）

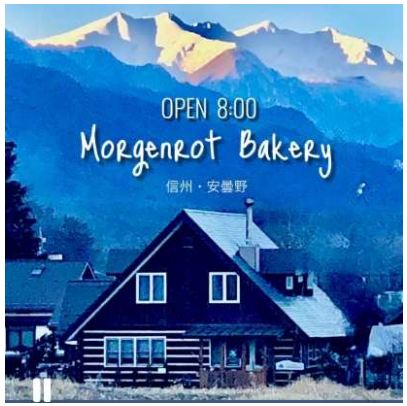
【場所】安曇野市穂高有明8551-4【電話】0263-55-3464
【店主】村山　功（むらやま　いさお）
2021年に横浜市から移住し、会社の保養所の建物を
自宅兼店舗にリノベーションしました。周りに移住者が多く
情報交換ができ、いわゆる田舎であっても近くに商業施設や
医療機関などがあり、不便さは感じません。

Instagram

【得意分野】
早期退職からの開業、長野の楽しみ方、障害福祉と暮らし

【施設紹介】
北アルプスに抱かれたのどかな田園風景の中にお店があります。
豊かな自然の恵みは、美味しいパン作りには欠かせません。
旬の食材を活かし、国産小麦を使った焼きたてパン、
安曇野の名水で淹れた自家焙煎珈琲も人気です。







⑧

tumugi shop （洋服と雑貨とお花）

【場所】安曇野市穂高4316-1　【電話】0263-74-8052
【E-mail】info@tumugimade.com
【代表】 新垣 正生（あらかき まさき）
2024年3月に東京の墨田区から、縁もゆかりない
長野の安曇野市に移住して来ました。移住時に使用した補助金の事
や、実際に住んでみて感じた事、地域との関わり方など、
お伝え出来ると思います。1つ言えるのは安曇野への移住は
大正解でした！

Instagram

【得意分野】
補助金・地域との関わり方

【施設紹介】
2024年7月にOPENした、洋服のブランド tumugi のアトリエ兼ショップ。
こだわり抜いた素材から生まれる着心地の良さと美しいシルエットを目指し
「なんてことのない日に着る、ちょっと特別な服を。」のコンセプトのもと
洋服をつくってます。





⑨

自家焙煎珈琲　岳　（カフェ）

【場所】安曇野市穂高6037-1【電話】0263-88-3743
【店主】長島 剛（ながしま たけし）
埼玉県から移住して4年になります。若い頃から登山が大好きで、
特に槍ヶ岳、穂高岳、常念岳の山域には何度も足を運んでいて、
いつかはこの地で暮らしたいと思い、移住を決断しました。

Instagram

【得意分野】
地域の様子や生活・信州の山

【施設紹介】
自家焙煎珈琲と手作りフードのお店です。
コーヒーと木の香りの中でゆっくりとおくつろぎください。







⑩

蒼月（そうげつ）（カフェ）

【場所】安曇野市穂高5952-1【電話】090-3579-6514
【代表】植村 吉二（うえむら よしじ）
2025年2月、埼玉県からの移住です。投信会社での
役職定年を機に、移住後の生活基盤が定まらない手探りの中で
完全移住を決意。自分らしく生きることを目指し、
資格取得など様々な挑戦をする中、縁に恵まれてカフェを開業。
趣味は家庭菜園と俳優活動です。

HP

【得意分野】
地域の様子・開業・家庭菜園

【施設紹介】
穂高駅から徒歩2分のカフェです。お客様の注文を受けてから生豆を煎る、
手焙煎の新鮮コーヒーの香りに癒されるお店です。
地元の安曇野の皆様、旅行客、登山者など、様々な人の集う場所、
立ち寄る場所、皆さまの期待に応えられるカフェを目指しています。







⑪

gravity（グラビティー）雑貨店　（雑貨）

【場所】安曇野市穂高2470　【電話】090-4186-5307
【E-mail】gravity@tryceradesign.com
【店主】濱 里恵（はま りえ）
店主(妻)は静岡県出身。大学から30代前半までは愛知県で過ごし、2017年から長野県へ。白馬、松本と移り住み、2022年の出産を期に夫(オーナー)の地元安曇野へ移り住みました。松本のデザイン会社に勤務経験有り。

Instagram

【得意分野】
地域の様子、子育て環境

【施設紹介】
県内外の作家さんが丹精込めて作ったアクセサリー・器・オブジェ・布小物・ラグ等や、メーカーさんから仕入れた雑貨などを取り揃えております。革小物にイニシャルやイラストを刻印してオリジナルアイテムが作れるサービス等も承っております。







⑫

bake ME　（スコーン屋）

【場所】長野県安曇野市三郷温1912-1【電話】090-5398-5262
【E-mail】bake.me.azumino@gmail.com
【店主】新貝 佳子(しんかい　よしこ)
新貝 良太(しんかい　りょうた)
2020年に東京都町田市から家族で移住しました。
コロナの真っ最中だった為、子供の学校、職場、ご近所付き合い等苦労したのを覚えています。安曇野はとても良いところですよ。
是非お気軽にご相談ください。

bake ME

Instagram

【得意分野】
開業、菓子製造業、就職情報、子育て環境、建築関係

【施設紹介】
地元の食材にこだわったスコーン屋を営んでいます。お店は主人が2年かけてセルフビルドで作り上げました。bake MEのスコーンは食べたら自然と笑みがこぼれてしまうような、そんなスコーンです。是非ご賞味ください！



